



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月11日

上場会社名 サクセスホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6065 URL <http://www.success-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 樽見 伸二 TEL 0466 (55) 5110
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年12月期第1四半期 | 2,749 | 16.2 | 40 | △31.7 | 35 | △38.9 | 20 | △36.8 |
| 26年12月期第1四半期 | 2,366 | 19.0 | 59 | △59.3 | 57 | △58.2 | 32 | △59.2 |

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 20百万円 (△37.0%) 26年12月期第1四半期 32百万円 (△59.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年12月期第1四半期 | 3.87 | — |
| 26年12月期第1四半期 | 6.13 | — |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年12月期第1四半期 | 7,737 | 1,925 | 24.9 | 367.36 |
| 26年12月期 | 7,642 | 1,983 | 26.0 | 378.49 |

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 1,925百万円 26年12月期 1,983百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 27年12月期 | — | — | — | — | — |
| 27年12月期(予想) | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,375 | 12.5 | 233 | △36.8 | 658 | △3.5 | 368 | △7.1 | 70.36 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 27年12月期1Q | 5,241,000株 | 26年12月期 | 5,241,000株 |
| 27年12月期1Q | 44株 | 26年12月期 | 44株 |
| 27年12月期1Q | 5,240,956株 | 26年12月期1Q | 5,240,985株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の政策や日銀の金融政策などにより日経平均株価の上昇が継続するなど、緩やかな回復基調が継続しました。

保育業界におきましては、依然として都市部を中心に保育サービスに対する需要は高い状況が続いております。政府は「子ども・子育て新支援制度」を今年4月から施行させるなど、待機児童問題を解消するための取組を積極的に推し進めております。

このような環境の中、当社グループでは、一人でも多くの保護者の方に保育サービスを提供すべく、新規施設の開設をすすめてまいりました。

当第1四半期連結累計期間において新たに開設した施設は2施設となりました。

(受託保育事業) 合計2施設

- ・病院内保育施設 合計2施設
- 埼玉県 1施設（川口市1施設）
- 宮城県 1施設（仙台市太白区1施設）

また、当第1四半期連結累計期間において、新たに18施設の開設準備が完了し、いずれも平成27年4月より運営を開始しております。

(受託保育事業) 合計6施設

- ・病院内保育施設 合計3施設
- 新潟市 1施設（南魚沼市1施設）
- 神奈川県 1施設（横浜市泉区1施設）
- 大阪府 1施設（茨木市1施設）
- ・企業内等の保育施設 合計3施設
- 埼玉県 1施設（さいたま市中央区1施設）
- 山梨県 1施設（富士河口湖町1施設）
- 東京都 1施設（三鷹市1施設）

(公的保育事業) 合計12施設

- ・認可保育園 合計7施設
- 神奈川県 3施設（川崎市高津区1施設、川崎市宮前区1施設、藤沢市1施設）
- 東京都 4施設（練馬区2施設、板橋区1施設、三鷹市1施設）
- ・学童クラブ、児童館 合計4施設
- 東京都 4施設（大田区2施設、江東区1施設、北区1施設）
- ・小規模保育園等 合計1施設
- 東京都 1施設（新宿区1施設）

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,749,730千円（前年同四半期比16.2%増）と前年同四半期比で増加したものの、4月より運営が開始となる保育施設の開園準備費用等により、営業利益は40,904千円（同31.7%減）、経常利益は35,098千円（同38.9%減）、四半期純利益は20,291千円（同36.8%減）となりました。セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(受託保育事業)

売上高は1,020,189千円（前年同四半期比6.0%増）となりました。セグメント利益は72,804千円（同2.7%減）となりました。

(公的保育事業)

売上高は1,729,541千円（同23.2%増）となりました。セグメント利益は95,167千円（同21.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は7,737,149千円（前連結会計年度末比94,668千円増）となりました。

(流動資産)

流動資産は2,507,154千円（同565,498千円減）となりました。これは、主に新規施設の設備投資のために、現金及び預金が前連結会計年度末比で703,392千円減少したためです。

(固定資産)

固定資産は5,229,479千円（同660,553千円増）となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資により、建物及び構築物が770,334千円増加したためです。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は5,811,824千円（同152,996千円増）となりました。

（流動負債）

流動負債は2,114,523千円（同177,724千円減）となりました。これは、主に前受金が455,888千円減少した一方で、短期借入金が300,000千円増加したためです。

（固定負債）

固定負債は3,697,301千円（同330,721千円増）となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資のために、長期借入金が306,229千円増加したためです。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は1,925,325千円（同58,328千円減）となりました。これは、主に四半期純利益20,291千円による利益剰余金の増加と、平成26年12月期の期末配当金78,614千円による利益剰余金の減少によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,290,647 | 1,587,255 |
| 受取手形及び売掛金 | 590,077 | 694,774 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,940 | 21,668 |
| その他 | 189,674 | 204,228 |
| 貸倒引当金 | △687 | △772 |
| 流動資産合計 | 3,072,652 | 2,507,154 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,460,826 | 4,288,416 |
| 減価償却累計額 | △826,155 | △883,410 |
| 建物及び構築物（純額） | 2,634,670 | 3,405,005 |
| リース資産 | 640,027 | 640,027 |
| 減価償却累計額 | △47,903 | △56,346 |
| リース資産（純額） | 592,124 | 583,680 |
| その他 | 502,320 | 298,485 |
| 減価償却累計額 | △153,785 | △162,505 |
| その他（純額） | 348,535 | 135,979 |
| 有形固定資産合計 | 3,575,329 | 4,124,665 |
| 無形固定資産 | 42,573 | 42,134 |
| 投資その他の資産 | 951,022 | 1,062,678 |
| 固定資産合計 | 4,568,925 | 5,229,479 |
| 繰延資産 | 903 | 516 |
| 資産合計 | 7,642,481 | 7,737,149 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | — | 300,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 20,000 | 10,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 804,017 | 830,146 |
| 未払金 | 399,619 | 493,664 |
| 未払法人税等 | 165,930 | 23,688 |
| 前受金 | 515,135 | 59,246 |
| 賞与引当金 | 41,373 | 204,166 |
| その他 | 346,171 | 193,611 |
| 流動負債合計 | 2,292,248 | 2,114,523 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,601,155 | 2,907,384 |
| リース債務 | 570,794 | 563,376 |
| 資産除去債務 | 149,807 | 181,732 |
| その他 | 44,821 | 44,808 |
| 固定負債合計 | 3,366,579 | 3,697,301 |
| 負債合計 | 5,658,827 | 5,811,824 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (平成26年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 285,771 | 285,771 |
| 資本剰余金 | 510,439 | 510,439 |
| 利益剰余金 | 1,187,379 | 1,129,056 |
| 自己株式 | △79 | △79 |
| 株主資本合計 | 1,983,510 | 1,925,187 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 143 | 137 |
| その他の包括利益累計額合計 | 143 | 137 |
| 純資産合計 | 1,983,653 | 1,925,325 |
| 負債純資産合計 | 7,642,481 | 7,737,149 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 2,366,394 | 2,749,730 |
| 売上原価 | 1,950,127 | 2,339,250 |
| 売上総利益 | 416,266 | 410,479 |
| 販売費及び一般管理費 | 356,386 | 369,575 |
| 営業利益 | 59,880 | 40,904 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 598 | 1,333 |
| その他 | 11,966 | 5,962 |
| 営業外収益合計 | 12,565 | 7,295 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,818 | 12,541 |
| 株式公開費用 | 4,000 | — |
| その他 | 1,173 | 560 |
| 営業外費用合計 | 14,992 | 13,101 |
| 経常利益 | 57,453 | 35,098 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 57,453 | 35,098 |
| 法人税等 | 25,331 | 14,806 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 32,122 | 20,291 |
| 四半期純利益 | 32,122 | 20,291 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 32,122 | 20,291 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 34 | △5 |
| その他の包括利益合計 | 34 | △5 |
| 四半期包括利益 | 32,156 | 20,285 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 32,156 | 20,285 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 受託保育 事業 | 公的保育 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 962,123 | 1,404,270 | 2,366,394 | — | 2,366,394 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 962,123 | 1,404,270 | 2,366,394 | — | 2,366,394 |
| セグメント利益 | 74,787 | 121,508 | 196,295 | △136,415 | 59,880 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△136,415千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 受託保育 事業 | 公的保育 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,020,189 | 1,729,541 | 2,749,730 | — | 2,749,730 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,020,189 | 1,729,541 | 2,749,730 | — | 2,749,730 |
| セグメント利益 | 72,804 | 95,167 | 167,971 | △127,067 | 40,904 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△127,067千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。